

第 55 回年次大会企画・報告募集のお知らせ

アメリカ学会第 55 回年次大会は、2021 年 6 月 5 日・6 日に、慶応義塾大学にて開催の予定です。大会での自由論題報告と部会企画提案を、下記の通り募集します。なお、第 55 回大会はオンライン開催の可能性があります。詳しくは今後ホームページで発表します。

会員のみなさまからの積極的な応募をお待ちしております。すべての応募は年次大会企画委員会 (program@jaas.gr.jp) 宛に、1~3 のうち該当する件名を明記し、それぞれの締切日厳守でお申し込みください。

1. 「自由論題報告申し込み」(締切日：2020 年 11 月 20 日)

報告タイトル、1,500 字程度の要旨、およびキーワード 5 つを記載。自由論題での報告は、海外在住の場合(下を参照)を除き、会員に限られます。非会員による申し込みは、締め切り日までに入会手続きを行っている場合のみ、応募内容を暫定的に受理し、入会が認められた時点で正式に審査対象とします。

〈海外在住の非会員〉海外在住の方(国籍を問わない)は、非会員のままで自由論題での発表が可能です。ただし、報告が決定した場合は、2021 年 3 月 1 日までに大会参加費 8,000 円の支払いが必要となります。大会参加費は返金不可となっておりますのでご了承ください。報告申し込み、参加費支払いのいずれも、締め切りは日本標準時です。

報告内容は未発表のものとし、要旨に基づいて審査の上、報告の可否を通知いたします。報告者には 2021 年 5 月 15 日までにペーパー(和文の場合、8,000 字~12,000 字、英文の場合、5,000~7,500 words 程度)を提出していただき、学会のホームページに掲載します。学会員にはパスワードを通知し、年次大会の前後 2 週間のみペーパーを掲載します。また、英語での報告の場合は、要旨・タイトルは英語としてください。

2020 年 6 月における第 54 回大会の取りやめ(延期)によって発表できなかった方は、今後発行予定のプロシーディングスに掲載を希望されない場合、第 55 回に同じ報告を申し込みできます。詳細は今後改めて発表いたします。ご不便をおかけいたします。

自由論題の発表者について、パネル形式の応募も認めております。詳細は年次企画委員会にお問い合わせください。

2. 「部会の企画提案」(締切日：2020 年 9 月 6 日)

部会のテーマおよび 800 字程度の要旨。報告者案があれば合わせてご提案ください。

第 54 回に部会案を応募され採用された方で、プロシーディングスへの収録を希望しない場合、第 55 回の大会に応募することが可能ですが、その際には再審査となります(その場合、タイトルおよび内容が第 55 回大会用にアップデートされていることが望ましい)。

部会の企画に関しては、以下の申し合わせ事項にご留意ください。第 53・54 回大会の部会・シンポジウム・ワークショップでの報告者は、第 55 回大会の部会では報告できません。司会者、討論者とし

での応募も原則として避けてください。登壇者の過半数は学会員であることとします。司会者には大会までの連絡調整などをお願いするため、原則学会員としてください。非会員の部会登壇者に対して、学会から謝金・交通費などは支払われませんので、ご了承ください。また、登壇者の構成については、ジェンダーや地域の多様性にできるだけ配慮して下さい。学際性のある企画を歓迎しますが、必ずしもそれを条件とはいたしません。若手会員の積極的な応募を歓迎いたします。

3. 「分科会開催申し込み」(締切日：2020年8月31日)

新規の場合は、分科会趣旨(400字以内)と、連絡責任者および賛同者5名の氏名をお知らせ下さい。継続の場合にも、分科会責任者の氏名を添えて、継続する旨をご連絡ください。なお、全ての企画内容の最終決定は、年次大会企画委員会の提案に基づいて常務理事会で行います。応募された内容に関して調整をさせていただく場合があることを、あらかじめご了解ください。

年次大会企画委員会